

スマートフォンにもウイルス対策は必要です

ウイルス感染というとパソコンをイメージする方が多いかもしれませんが、スマートフォンもウイルスに感染することがあります。スマートフォンを狙ったウイルスは年々増加しており、その手口も多様化しています。

スマートフォンがウイルスに感染する主な原因について

スマートフォンがウイルスに感染する原因としては、主に以下の4つがあげられます。

1.不正アプリのダウンロード

人気のアプリを装ったり、嘘の効果を装ったりした不正アプリをダウンロードすることで、ウイルスに感染することがあります。

2.「フリーWi-Fi」の利用

外出先でWi-Fiを利用できる「フリーWi-Fi」の中には、悪意のある人物がしかけた危険なものもあり、それらを利用することでウイルスに感染することがあります。

3.Webサイトの閲覧

Webサイトの中には、犯罪などを目的に作られたものもあり、そうしたサイトを閲覧することで、ウイルスに感染することがあります。

4.メールの本文に記載されたリンクや、メールに添付されたファイル

著名な企業などをかたって送られてきたメールのリンクをクリックしたり、添付ファイルを開封したりすることで、ウイルスに感染するケースが確認されています。

ウイルスに感染すると……

- ・ 個人情報を抜き取られて不正に利用される
- ・ メッセージのやりとりを盗み見られる
- ・ 電話帳に登録している家族や友だちに詐欺目的でメッセージを送られる

など、さまざまな被害にあう可能性があります。



ウイルスに感染する危険性を減らすために

スマートフォンがウイルスに感染する危険性を減らすためには、セキュリティソフトを利用することが必要です。(※セキュリティソフトには有料のものと無料のものがあります。くわしくは、各携帯電話会社のホームページや、公式アプリストアでご確認ください。)

セキュリティソフトの利用に加えて、自身でも以下のような点を意識することで、ウイルス感染のリスクをより減らすことができます。

- ・ アプリのダウンロードは公式ストアからだけにする
- ・ 提供元が不明な「フリーWi-Fi」は利用しない
- ・ あやしいURLや広告はクリックしない
- ・ 知らないアドレスから来たメール、及び添付ファイルは開かない
- ・ OSやアプリのバージョンは最新版にアップデートしておく



セキュリティソフトを利用した上で、自身でも日頃からウイルス対策を意識してスマートフォンを使うよう、子どもたちに指導していくことが大切です。